

報道関係者各位

2026年9月2日

パシフィカホテルズ合同会社

パシフィカホテルズ、
マリオット・インターナショナルとフランチャイズ契約を締結
「ウェスティン北海道富良野リゾート」を開業へ

パシフィカホテルズ合同会社（本社：東京都港区、代表社員：セス・サルキン）の子会社である富良野ホスピタリティ合同会社は、マリオット・インターナショナルとの間でフランチャイズ契約を締結し、「ウェスティン北海道富良野リゾート（The Westin Hokkaido Furano Resort）」を開業することを発表いたしました。

本ホテルは、洗練されたデザインの客室およびスイートルーム195室をはじめ、複数のレストラン、屋内スパ、露天風呂など多彩な施設を備える予定です。

パシフィカホテルズ合同会社および富良野ホスピタリティ合同会社のCEOであるセス・サルキンは、次のように述べています。

「ウェスティン北海道富良野リゾートは、開業と同時に富良野を代表するホテルの一つとなり、海外からの旅行者に向けた地域の認知度向上にも大きく貢献できると期待しています。富良野は、夏には広大なラベンダー畑、冬には世界的にも評価の高いパウダースノーを楽しむ、四季を通じて魅力あふれるリゾート地です。」

ホテルの建設は2026年8月に着工しており、2029年夏の開業を予定しています。立地は北の峰ゴンドラ駅から徒歩圏内に位置し、周辺の雄大な山々を望むことができます。

料飲施設には、おまかせスタイルのカウンターレストランのほか、終日営業のオールデイダイニングを設置する予定です。北海道が誇る豊かな海産物、畜産物、乳製品、農産物を活かした新鮮な料理をお楽しみいただけます。

本プロジェクトは、パシフィカホテルズにとって「アッパーアップスケールホテル」およびリゾートホテル分野への本格参入を意味するものです。サルキンは次のように述べています。

「私たちは、お客様に選ばれ続ける優れたホテルの開発・運営に取り組んでいます。富良野が国際的観光地としてさらなる発展を遂げる一助となる、大きな機会だと考えています。」



###

パシフィカホテルズ合同会社について

パシフィカホテルズ合同会社は、国際ブランドホテルの運営を手掛ける日本を代表する「サードパーティ（第三者）ホテルオペレーター」です。現在、マリオット・インターナショナルおよびIHGとのフランチャイズ契約のもと、複数のホテルブランドを展開しています。

これまでに運営実績のあるブランドは以下のとおりです。

- モクシー (Moxy)
- フェアフィールド・バイ・マリオット (Fairfield by Marriott)
- コートヤード・バイ・マリオット (Courtyard by Marriott)
- シティ・エクスプレス・バイ・マリオット (City Express by Marriott)
- ガーナー (Garner by IHG)
- ホリデイ・イン&スイーツ (Holiday Inn & Suites)

本件に関するお問い合わせ先：

パシフィカホテルズ合同会社

執行役員 中村 彰男 nakamura@pacifica-cap.com

以上